

支給要件確認表 (新規創業者特例用)

申請者名 (法人…法人名/個人…事業者氏名)	
----------------------------------	--

支援金の支給を受けるためには「1 売上減少要件」及び「2 エネルギー単価上昇要件」の両方を満たす必要があります。

1 売上減少要件 (新規創業者特例用)

以下の表に、連続する3か月の基準期間及びそれに続く一月(対象月)を含む4か月分の売上を記入し、基準期間の平均売上を計算してください。対象月の売上と基準期間の平均売上を比較して**20%以上**減少している場合に要件を満たします。

※新規創業者特例は、令和4年9月2日から令和5年6月1日までの間に法人設立や個人事業を開業し、前年同月の売上が存在しない場合に利用できます。

基準期間 (R5.1~R5.8のいずれか連続3カ月)

		円			
		円			
		円			
3か月合計		円			
平均売上		円	⇔	対象月 (基準期間の最後の月に続く一月)	円
					売上減少率

注1 売上額は主たる業種以外も含む事業全体の額を記入してください。

2 エネルギー単価上昇要件

売上減少要件を満たした月に事業のために支払ったエネルギーについて、申請するエネルギー区分に応じて、アまたはイを選択してください。

ア 申請するエネルギーが電気、都市ガス、LPガス、ガソリン、灯油、軽油、重油のいずれかの場合

①以下から、申請するエネルギー区分を1つ選択してください。

<input type="checkbox"/>	電気	<input type="checkbox"/>	都市ガス	<input type="checkbox"/>	LPガス	<input type="checkbox"/>	ガソリン	<input type="checkbox"/>	灯油	<input type="checkbox"/>	軽油	<input type="checkbox"/>	重油
--------------------------	----	--------------------------	------	--------------------------	------	--------------------------	------	--------------------------	----	--------------------------	----	--------------------------	----

②「1 売上減少要件」で選択した**対象月**において、事業のために支払ったエネルギーの料金(請求書・領収書等に記載の金額)を以下に記入してください。

R		円	注2 前々年度のエネルギー料金の単価や証明書類は不要です。
			注3 申請者名と領収書等の名義は一致していること。

イ 申請するエネルギーがア以外の場合

①申請するエネルギーを記載してください。

エネルギー名	
--------	--

②「1 売上減少要件」で選択した対象月において、事業のために支払ったエネルギー料金の単価が前々年同月の同一エネルギーの単価と比較して増加している場合に要件を満たします。

R		円	R		円	要件確認
---	--	---	---	--	---	------

注4 ②には請求書・領収書等に記載の支払金額(税抜)を数量で割った単価を記入してください。

記載例

① エネルギー名 **水素、薪、ペレット、木炭など**

R5.4で支払ったエネルギーの請求額が10,000円(税抜)、数量が10kgの場合、単価は1,000円(10,000÷10)になります

② 対象月

R5.4	1,000	円	前年同月	R3.4	900	円	要件確認	○
------	-------	---	------	------	-----	---	------	---

この場合、対象月のエネルギーの単価が、前々年同月の単価と比較して増加しているため、要件を満たします。